

## 宮古発

## 「田代川水門」復旧工事



東日本大震災の津波で大きな被害を受けた宮古市田老の田代川水門の本格的な復旧工事が始まります。復旧される田代川水門は被災した水門からおよそ60メートルの下流に新設され、長さは135メートル、高さは防潮堤と同様の10メートルから14.7メートルです。田老地区では万里の長城と言われた防潮堤の形状を変えるなどして津波防災施設の復旧・復興を進めており、水門整備もその一環です。田代川水門は2017年3月の完成予定です。(11/20 ニュースエコー)

## 釜石発

## 「宝来館」新避難路整備



震災の津波で被災した釜石市の旅館「宝来館」の裏山に、車いすでも避難できる新たな避難路が整備されました。「宝来館」は津波で被害を受けましたが、裏山の避難路を使い逃げたため、従業員や地域の人たちは無事でした。当時の避難路は傾斜が急だったことから高齢者や車いすの人でも避難できるよう



にと、地元の森林組合やボランティアの協力で整備されたものです。今後は裏山の頂上まで避難路を伸ばす予定です。(11/22 ニュース)

## 宮古発

## 藤の野川地区津波対策



「防潮堤の建設」か、「国道のかさ上げ」か、2つの案が検討されている宮古市藤の川地区津波対策の現地説明会が開かれました。

現地説明会には自治会の代表などおよそ20人が参加しました。宮古市藤の川地区は津波が海水浴場を乗り越え、甚大な被害を受けました。県では宮古湾一帯の津波対策に基づき、高さ10.4メートルの防潮堤を作るか、国道45号を同様の高さにかさ上げするか二つの案を住民に示して検討を進めています。参加者は海岸や国道沿いを1時間かけてまわり、想定される景観や工事の規模を確認しました。県は年内にも方針を一本化して住民に示し来年度の工事着工を目指しています。(11/26 ニュースエコー)



## 宮古発

## さんりく元気ラジオ！

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週はみやこハーバーラジオの木村悠里さんが、11月30日に県立水産科学館ウォリヤスで行われる「親子で作ろう！新巻き鮭体験」について伝えてくれました。新巻き鮭作りは「魚の処理・施塩・漬け込み・塩抜き洗浄・乾燥」の5工程で完成になります。イベントでは施塩の作業までを体験してもらい、後は家での作業となり約10日で完成するそうです。木村さんは「イベントを通して、若い世代にも宮古の大切な食文化が継承されていけば。」と話していました。12月には一般向けの体験も行われるという事です。(11/26)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122